

お 知 ら せ

1. 件 名

停滞前線の降雨における阿木川ダムの洪水調節効果(速報)

2. 概 要

平成16年8月17日、停滞していた前線に台風15号の影響による南からの湿った暖かい空気が流れ込んだため、岐阜県の山間部を中心に激しい降雨に見舞われました。

木曽川水系阿木川の阿木川ダム流域では、8月17日朝から18日朝にかけて阿木川ダム流域に累計約106mmの降雨を観測しました。とくに、17日17時の時間雨量は27mm、17日14時から17時までの3時間雨量は55mmを記録しました。

この降雨により阿木川ダムでは、17日17時01分に洪水流量(120m³/s)に達し、その後流入量は17日17時35分に最大約134m³/sとなりました。

阿木川ダムの貯水容量内への洪水貯留により、下流基準地点(大門地点)において約0.80mの水位低下があったものと推測され、下流河川の洪水を軽減しました。

3. 雨 量

流域平均雨量 約106 mm 降り始めからの累計値

17日 7時から18日 7時まで

ダム地点雨量 約132 mm 降り始めからの累計値

17日 7時から18日 7時まで

4. 阿木川ダム洪水調節量

ダム最大流入量 17日17時35分 約 134 m³/s

ダム最大流入時放流量 17日17時35分 約 10 m³/s

洪水調節量 約 124 m³/s

5. 下流基準地点での効果推定値

ダムが貯水池内に洪水を貯留することにより、大門地点での実績最高水位は1.62mでした。

貯留しなかった場合の大門地点での水位は、約2.42mと推定されます。

その結果、大門地点で約0.80mの水位低減効果があったものと推定されました。

大 門 地 点 阿木川ダム下流約2.2km、木曽川本川合流前6.0kmの地点

住 所 ： 岐 阜 県 恵 那 市 東 野 字 下 屋 下 6 5 0 - 1

6. 配 布 先

恵 那 市 新 聞 記 者 室

恵 那 市 広 報

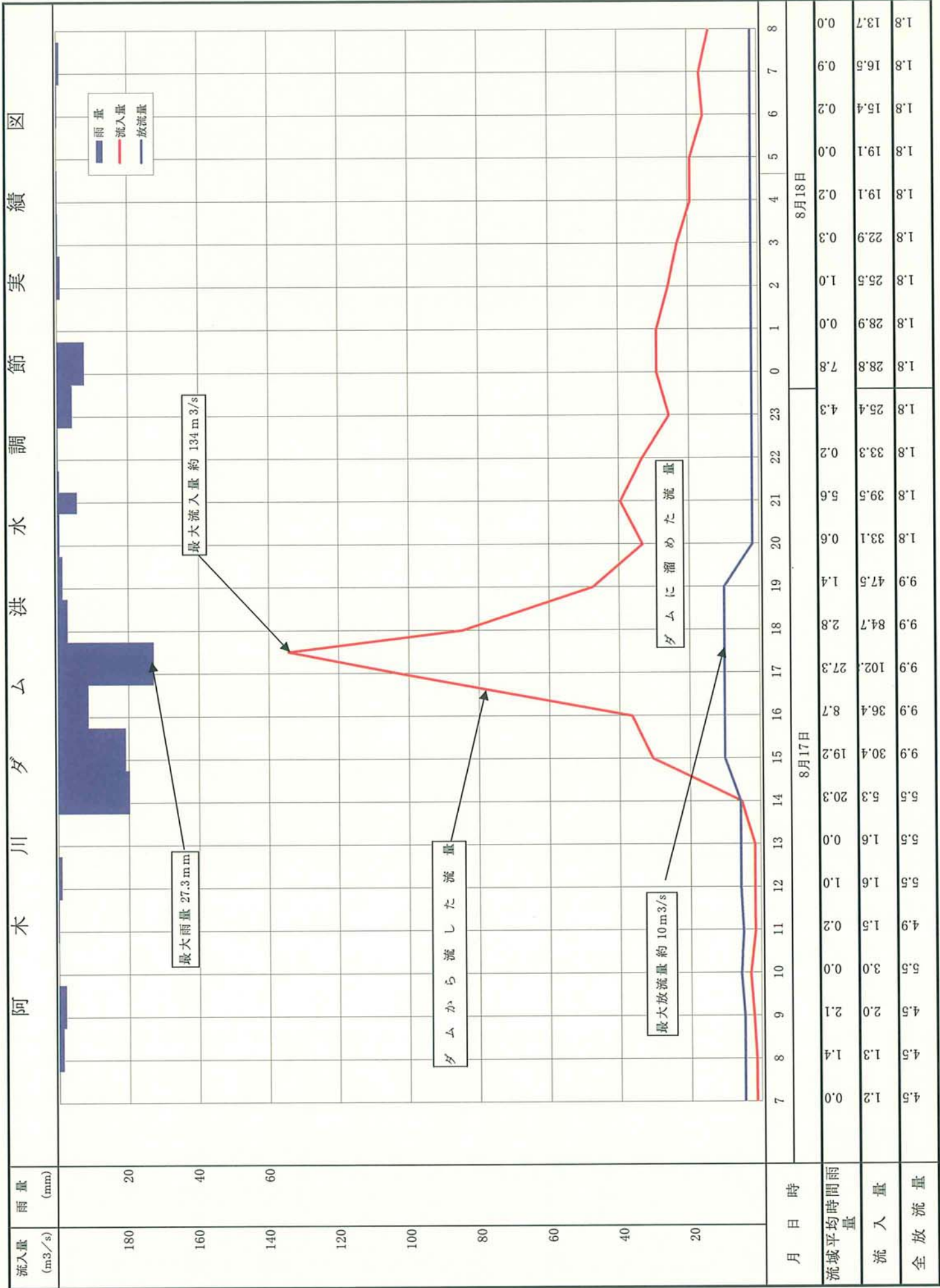
7. 問 い 合 わ せ 先

独立行政法人 水資源機構 阿木川ダム管理 所長代理(技術) 福 井 正 泰

電 話 0 5 7 3 - 2 5 - 5 2 9 5

国 土 交 通 省 木 曽 川 上 流 河 川 事 務 所 流 水 調 整 課 長 大 塚 康 司

電 話 0 5 8 - 2 5 1 - 1 3 2 1



阿木川ダムの洪水調節効果（大門地点）

